

各位

会社名 株式会社BTM
 代表者名 代表取締役社長兼CEO 田口 雅教
 (コード番号: 5247 東証グロース市場)
 問合せ責任者 取締役兼CFO 懸川 高幸

2025年3月期第3四半期決算 質疑応答集

2025年2月13日(木)に発表した2025年3月期第3四半期決算に関して、当社で想定していました質問並びに発表以降に株主・投資家などの方々からいただいたお問合せ内容を質疑応答集としてまとめましたので、以下の通りお知らせいたします。なお、ご理解いただきやすいよう、一部内容の加筆・修正を行っております。

質問1 売上高が上方修正となった要因を教えてください。

回答1

堅調なDX需要を背景とした良好な案件継続率に加え、3Qまでの戦略的な人材投資によって総稼働案件数が増加したことが、計画を上回る売上増加となった大きな要因だと考えています。特に今期は自社エンジニアの採用強化・離職防止への取り組みを進めたことで、前年同期比では採用11名増、退職3名減となりました。また、営業人員の増員やコンサルの活用による新入社員の早期戦力化・既存社員の能力向上により、4Q以降も継続的な案件の獲得が見込めることから、通期業績予想の売上高を上方修正いたしました。

2025年3月期 業績予想 上方修正				
2025年3月期 業績予想(修正済み)				
通期業績予想の売上高を上方修正				
総稼働案件数の増加により、3Q時点の売上高は3,780百万円と当初計画に対して進捗率81.7%				
好調な進捗から、当初計画を417百万円上回る 売上高5,046百万円に通期予想を上方修正				
4Qも引き続きM&Aなどの成長投資を実施予定のため、営業利益以下の各段階利益は据え置き				
(単位:百万円)	24/3期実績	25/3期従来予想	25/3期修正予想	対従来予想増減率
売上高	4,154	4,629	5,046	+9.0%
営業利益	152	75	75	据え置き
経常利益	150	70	70	据え置き
当期純利益	110	48	48	据え置き
一株当たり当期純利益	78.60	34.46	34.51	

質問2

3Q時点で通期計画を上回っているにもかかわらず、利益を上方修正しないのは成長投資が理由とのことですが、4Qに大きな投資を見込んでいるのでしょうか。

回答2

2025年3月期は成長投資フェーズであると考えており、通期での計画に沿った投資を行っております。一方で、現時点ではM&A等の投資の実行が不確定であるため、各段階利益は据え置きとしております。なお、開示すべき事項が発生した際には速やかにお知らせいたします。

質問3

2025年3月期においては、ラボ拠点の新規開設や地方銀行との協業拡大など、地方案件の獲得のための体制整備が進んだと思いますが、どのような基準で地方展開を進めているのでしょうか。また、今後も地方展開のための取り組みは計画しているのでしょうか。

回答3

今期は四国や瀬戸内エリア、北陸エリア等、これまで当社の拠点や協業先が少なく積極的な営業活動が難しかった地域における体制の構築を重点的に進めてきました。これによりカバーできる地域が広がり、営業可能な地方企業・自治体も増加したと認識しております。
労働人口の減少やDXの遅れといった地方企業・自治体の抱える課題を解決し、地方創生という社会課題に対応していくためにも、引き続き積極的に地方案件を獲得できるような体制の構築に取り組んでまいります。

2025年3月期 第3四半期 トピックス

BTM

トピックス4 ラボ拠点の新規開設(2)

全国11拠点到拡大

地方における営業、エンジニアの採用・教育を加速

地方人財の体制を拡大

札幌ラボ
仙台ラボ
川越ラボ
東京本社
名古屋ラボ
大阪支社
松山ラボ
NEW
福岡支社
佐賀ラボ
京都ラボ
インノベーションハブ
こもろラボ

Copyright 2025 BTM, Inc. All Rights Reserved.

質問4

子会社の設立により、御社の事業にはどのような影響があるのでしょうか？ また、業績への影響が表れるのはいつ頃からの見込みですか。

回答4

当社は、2025年1月17日に100%子会社である株式会社BTMAIZを設立しました。近年の急速なAI技術の発達や国内におけるAI関連市場の拡大を鑑み、AI技術領域に特化した子会社を設立することで、地方企業・自治体のDX加速やAI市場への新規参入が迅速に行えると判断しました。既に複数のAI関連案件のお引き合いもいただいております。早期に連結業績の向上に資するものと考えております。

2025年3月期 第3四半期 トピックス

トピックス1 子会社設立

BTM

AI技術領域に特化した子会社を設立、 地方企業・自治体のDX加速へ

2024/11/20プレスリリース*

会社名	株式会社BTMAIZ (ビーティーエム・アイズ)
本店所在地	東京都渋谷区神泉町9番1号 Daiwa渋谷神泉ビル2階
代表者	代表取締役 田口 雅教
執行責任者	取締役社長 青木 学
資本金	30百万円
設立年月日	2025年1月17日
事業内容	AIを中心としたDX推進事業 (SES事業、受託開発事業)等

子会社設立の背景

労働人口の減少を見据えた生産性向上のためのDX・ITニーズの増加及びAI技術の急速な発展、AI関連市場の拡大などを踏まえ、地方企業・自治体のDXを加速し、AI市場へ新規参入することを目的に子会社の設立を決議

日本全国に広がる人材ネットワーク
地方人財の採用及び育成力

AI領域におけるイノベーター
を目指す

優秀なAIエンジニアによる専門集団を組成
顧客のニーズをAI技術で解決

* 詳細は2024/11/20 リリース「子会社設立に関するお知らせ」を参照

Copyright 2025 BTM, Inc. All Rights Reserved. 14

質問5

M&Aによる投資も計画されているということですが、どのような企業を対象にしており、どのような効果を期待していますか。

回答5

当社はM&Aにより業容の拡大、人材獲得のスピードを加速させることを視野に入れております。ですので、主に同業の企業を対象とし、特に①地方企業・自治体との取引実績、②地方拠点の補完、③DX提案力・技術力を有する企業を対象としております。事業の規模・幅の拡大を目指し、M&Aに積極的に取り組んでいきます。

以上

< 参考資料 >

[BTM 2025年3月期第3四半期決算説明資料](#)

[BTM 株式会社BTMAIZ設立、株式会社ヘッドウォータースとの資本業務提携について](#) (動画配信中)